

# RA-01 プログラミング解説・操作方法

## し い ン ぼ ー ら い と

### メロディプログラミング編



サウンド制御アプリ

ファイル ▶ 音符表示・更新 接続処理 転送 実行 その他 ▶

制御

- 16部音符
- 8部音符
- 4部音符
- 付点4部音符
- 2部音符

プログラムスタート

設定

- ド → 赤
- ド# → 赤
- レ → 緑
- レ# → 緑
- ミ → 青
- ファ → 黄色
- ファ# → 黄色
- ソ → 紫
- ソ# → 紫
- ラ → 水色
- ラ# → 水色
- シ → 白
- 休 → 満灯

休

ド ミ ファ ソ 休 ド ミ ファ ソ 休

ド ミ ファ ソ ミ ド ミ レ

休 ミ ミ レ ド 休 ミ ソ ソ

ファ 休 ミ ファ ソ ミ ド レ ド

休

○ 16分音符 ○ 8分音符 ● 4分音符 ○ 付点4分音符 ○ 2分音符

# プログラミングの流れ



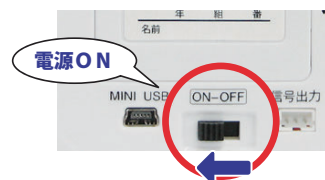
① プログラムを作成する

② レインボーライトを接続する

手順 1 電源をOFFにするUSB ケーブルでパソコンへ接続します



手順 2 電源を ON にします



手順 3 アプリの「接続処理」をクリックしデバイスを選択し「接続」ボタンを押す



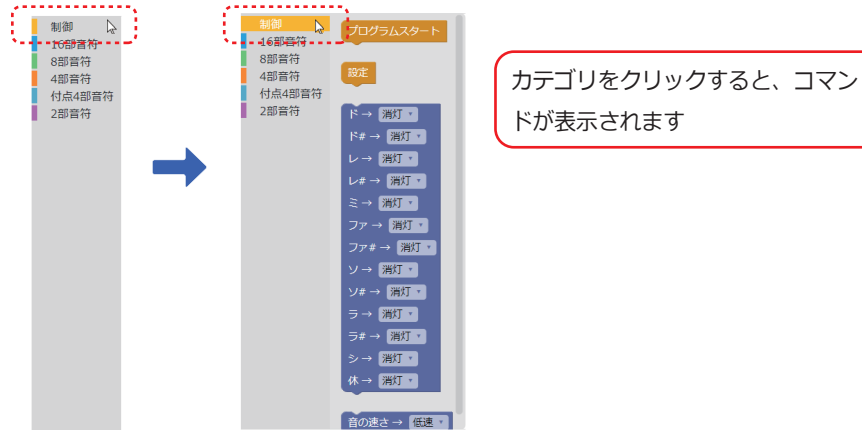
③ 接続を確認し「転送」をクリックしプログラムを転送する

④ 「実行」をクリックし転送したプログラムを実行する

# プログラムの作成

## ● コマンドの配置

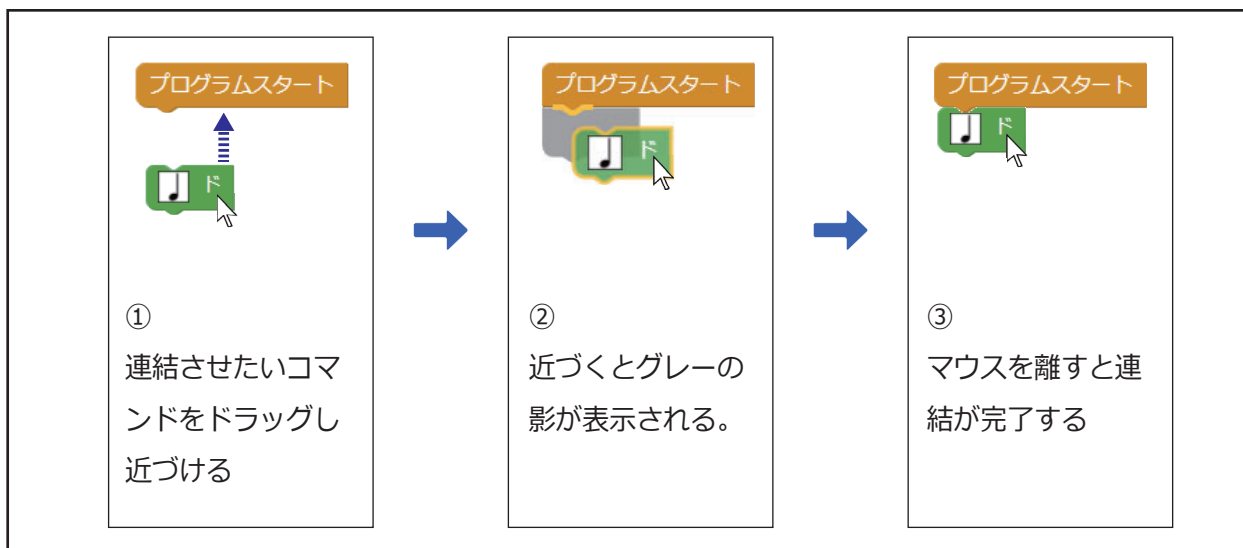
### ① コマンドを表示



### ② 配置



## ● コマンドの連結



## レインボーライトの接続

### ●パソコンと接続

手順1 電源をOFFにするUSB ケーブルでパソコンへ接続します



手順2 電源を ONにします  
電源を ONにするとレインボーライトのフルカラーLEDが白く点灯します

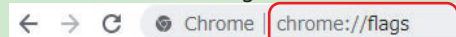


手順3 アプリの「接続処理」をクリックし、デバイスを選択し「接続」ボタンを押す

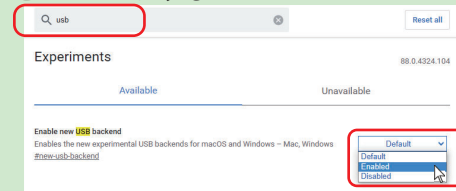


左図のようなデバイス一覧画面が表示されない場合

①アドレスバーに" chrome://flags" と入力する



②検索窓から" usb" で検索し「Enable new USB backend」を Enabled にする



アプリの使用中に転送ができない場合はパソコンとの接続を再度行ってから転送して下さい

### ●転送・実行



転送・・・「転送」ボタンを押すとレインボーライトへデータが転送されます。  
転送中はフルカラーLEDが青く点灯します。

実行・・・「実行」ボタンを押すとレインボーライトへ転送されたプログラムが実行されます。

## その他機能について

### ●保存・読み込み

お使いのハードウェア本体へ保存・読み込みする場合と、外部ファイルへ保存・読み込みする方法の2通りあります。  
用途等使い分けしてご使用ください。

### ●レポート作成

プログラムレポートを印刷することができます。

## 動作について

### ●レインボーライトとパソコンを接続し電源を ON にした場合

白が点灯し、プログラム転送モードになります。(パソコンからのデータ転送が可能になります)  
実行した時は転送済みプログラムを **1度だけ実行** します。

### ●レインボーライトをパソコンに接続しないで電源を ON にした場合

LED 制御のプログラムから「音プログラムを再生する」コマンドを使用してメロディを再生することができます。

音プログラムを再生する

※LED 制御の「サウンド」カテゴリにあります。

## その他

### ●電池の使用について

パソコンと接続した USB ケーブルから電源を取るので、電池や AC アダプタを使わずに授業ができます。

授業毎に電池を外してください。

電池を入れた状態でスイッチをオンにすると LED が点灯していなくても本体が動作しているので、電池を消耗してしまいます。

自宅で使う場合、電池よりも経済的な AC アダプタ (DC-05) の使用をお勧めします。

**久富雷機産業株式会社**